

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

No.10 2021年8月5日 JR東労組

いま**現場**で何が起きている？

シリーズ④

現場では厳しいと伝えたのに！！

ある駅で(その2)

ある支社から、「自動改札機 1 台を使用停止できないか」と調査依頼がきました。

日中は比較的乗降の少ない駅ではありますが、朝夕は近隣企業の通勤、大学通学者で大変混雑をする駅です。そのため、自動改札機が 1 台停止することによって、コンコース内での滞留や将棋倒しの危険があるので、駅として実態調査を行い、実施は難しいと会社に伝えてきました。



しかし、通達が出され、列車が到着するたびに大混乱を招いている状況となっています。

駅として調査まで行って現状を伝えたにもかかわらず、通達一つで大混乱を招く事態を引き起こしている責任はどこに誰にあるのでしょうか。

大行列でお客さまからの苦情を受けるのはその駅の組合員・社員です。現場では日々苦労して業務を担っていますが、その業務を妨害するかのようなこと、通達一つで物事を進める姿勢を許していいのでしょうか。

職場現実を掴み、言うべきことは言っていきましょう！

**私たちの業務を阻害するものを許さず
働きやすい職場をつくり出そう！**